

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	自転車等対策事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民・事業者	目的	二宮駅を中心とした周辺の整備を図り、町の玄関として町民の誰もが誇りに思える駅前空間を実現するため、安全で快適な交通の確保のための計画策定をする。			
事業概要	・自転車駐車場維持管理、運営					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	0002 自転車等対策事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費	32,987		30,582		31,103
	概算人件費	1,715		1,188		1,188
	トータルコスト	34,702		31,770		32,291
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	32,987		30,582		31,103
R2概算人件費	正規職員	0.3人		1,188千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,188千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 駐輪場利用台数（台）	92,000	94,826	77,734	92,000	92,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 中心市街地等の整備・誘導	4.25	2.48
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（利用数の減少）。自転車駐輪台数：66,200台（北口：32,999台、南口：29,561台、臨時：3,640台）、バイク駐輪台数：11,534台
 ・放置自転車の抑制等により駅前空間を中心とする環境整備が図れた。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	交通安全対策事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民・事業者	目的	町民の交通安全指導の普及高揚を図るとともに、交通安全施設の維持管理を行い、交通事故防止に努める。			
事業概要	・二宮町交通安全対策協議会の運営 ・交通安全思想普及啓発 ・道路反射鏡維持管理					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	0001 交通安全推進事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
	直接事業費	2,331	1,475		1,674	
	概算人件費	972	1,168		1,168	
	トータルコスト	3,303	2,643		2,842	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	2,330	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員		0.28 人		1,168 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				1,168 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域の安全力の向上	3.77	3.10
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（事業・会議の一部中止）。小学校での交通安全教室等の開催、交通安全期間のキャンペーン及び二宮町交通安全対策協議会の開催を中止した。
 ・道路反射鏡の安全性確認と効率的な運用

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見	2		

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	防犯対策事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	町民の防犯思想の普及高揚を図るとともに、防犯施設を整備し犯罪のない明るい街づくりに努める。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯維持管理 防犯思想の普及啓発 					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	0003 防犯対策事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
			R4事業費			
	直接事業費	18,240	17,282		17,853	
	概算人件費	1,153	1,196		1,196	
	トータルコスト	19,393	18,478		19,049	
	国庫/県支出金	0	0		60	
	その他	4,020	0		0	
R2概算人件費	正規職員	0.28人		1,196千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,196千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 防犯灯設置基数（基）	-	2,362	2,365	2,366	
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域の安全力の向上	3.77	3.10
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等

- ・コロナの影響有り（事業の一部中止）。防犯協会連合会の会議を中止した。
- ・施設の安全性確認と効率的な運用を行った。
- ・地域、団体、行政の連携のもと、防犯活動・見守り活動の継続的な実施を推進した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見	3		

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	防災訓練・自主防災組織育成事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	防災訓練を実施し、住民の防災思想（自助・共助の精神）の向上を図る。			
事業概要	・総合防災訓練、自主防災組織訓練の実施					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0003 防災訓練・自主防災組織育成事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費	136		69		192
	概算人件費	3,817		3,155		3,155
	トータルコスト	3,953		3,224		3,347
	国庫/県支出金	20		0		30
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員	0.67人		3,155千円		/
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			3,155千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 地域活動に参加している人の割合【戦略】（%）	26.5	26.5	29.5	27.5	28.0
② 消防団員の充足率【戦略】（%）	97.4	97.4	98.7	100	100

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 共助活動の推進	3.93	3.08
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（訓練数の減少）。総合防災訓練：1回、自主防災組織等訓練：2回、防災指導員研修2回を実施した。防災講演会は中止したが、訓練等を実施し、住民の防災思想（自助・共助の精神）の向上を図った。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見	4		

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	防災施設維持管理経費			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・防災施設維持管理 ・防災機器の整備拡充					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	0001 防災施設維持管理経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
				R4事業費		
	直接事業費	30,286		33,283		13,660
	概算人件費	1,088		1,728		1,728
	トータルコスト	31,374		35,011		15,388
	国庫/県支出金	7,562		7,683		2,678
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員	0.38人		1,728千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,728千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 備蓄食料や防災無線等の更新を行い機能維持を図った。食料については、廃棄物の削減が問題となっており、可能な限り訓練等での消費を図っていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	防災対策経費			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・二宮町防災会議の運営 ・防災資機材の整備拡充					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	0002 防災対策経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
				R4事業費		
	直接事業費		3,244		33,593	10,829
	概算人件費		1,660		1,824	1,824
	トータルコスト		4,904		35,417	12,653
	国庫/県支出金		0		373	3,311
	その他		0		0	0
R2概算人件費	正規職員			0.4人		1,824千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			人		千円
	その他			人		千円
	合計					1,824千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 防災会議開催日数（日）	1	1	コロナに伴い中止	3	1
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（会議の中止・交付金の活用）。防災会議は中止となったが、防災対応機器の更新の実施及び図上訓練等による職員防災体制の見直しを実施した。
 ・新型コロナウイルスの臨時交付金により風水災害に対応するための防災資機材を揃えることができた。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	災害時応急救護所運営事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・医療関係	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・災害時医療対策委員会の運営 ・災害時応急救護所の設営訓練					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0004 災害時応急救護所運営事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費	761		643		868
	概算人件費	2,118		1,704		1,704
	トータルコスト	2,879		2,347		2,572
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員	0.36人		1,704千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,704千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（会議の中止）。災害時医療会議中止、中央応急救護所訓練中止。
 ・医薬品の備蓄量が増加傾向にあることから、必要性を考慮した備蓄や協定による外部管理等によるコスト削減を検討する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			